

同時発表：国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

令和5年11月28日

大臣官房技術調査課

総合政策局技術政策課

## 中小企業イノベーション創出推進事業(SBIR フェーズ3基金事業)の3回目の公募を行います ～スタートアップ等の先端技術を活用した国土交通行政課題の解決に向けて～

「中小企業イノベーション創出推進事業」の3回目の公募を令和5年11月28日(火)から開始します。

本事業は、SBIR 制度において、革新的な研究開発を行うスタートアップ等が社会実装に繋げるために実施する大規模技術実証(フェーズ3)に対して補助を行い、我が国におけるスタートアップ等の有する先端技術の社会実装の促進を図ることを目的としています。

### 1. 公募概要

「中小企業イノベーション創出推進事業」の補助対象事業について、「国際競争力強化に資する交通基盤づくりに向けた技術の開発・実証」(以下、国際競争力強化に資する交通基盤づくり分野)、「安全・安心な公共交通等の実現に向けた技術の開発・実証」(以下、安全・安心な公共交通分野)の2つの分野それぞれ2つの研究開発課題(以下「テーマ」という。)の追加公募を開始いたしましたので、お知らせいたします。公募情報は以下の基金設置法人のホームページに掲載されているので、ご確認ください。

#### ○国際競争力強化に資する交通基盤づくり分野

<https://www.teitanso.or.jp/sbir-kokkou-hojo/kokusai/>

#### ○安全・安心な公共交通分野

<https://www.teitanso.or.jp/sbir-kokkou-hojo/anshin/>

#### ○分野共通

<https://www.teitanso.or.jp/sbir-kokkou-hojo/download/>

### 2. 公募内容

本事業の補助対象は、国土交通省が提示するテーマを解決するために必要な革新的な新技術を有する代表スタートアップ又は当該新技術を有する代表スタートアップの技術を活用したコンソーシアムによる大規模技術実証事業(今回の公募対象事業への補助金は約87億円規模)です。今回行う公募のテーマは以下のとおりとします。

#### ○国際競争力強化に資する交通基盤づくり分野

- ・ドローンを活用した港湾施設の点検・調査効率化に関する技術開発・実証
- ・船舶の係留施設への衝突リスク低減に資する安全かつ効率的な離着岸の実現に向けた技術開発・実証

#### ○安全・安心な公共交通分野

- ・地域公共交通に対応した自動運転技術実証
- ・海運 DX 促進に向けた海運関係データ連携基盤の開発・実証

### 3. 公募期間

令和5年11月28日(火曜日)～令和6年1月23日(火曜日)12時(必着)

#### 【問い合わせ先】

<本事業全体の概要等について>

総合政策局技術政策課 神山、柳井

TEL: 03-5253-8111(内線 25615,24295) / 03-5253-8308(直通)

大臣官房技術調査課 岡本、及川

TEL: 03-5253-8111(内線 22343,22305) / 03-5253-8125(直通)

<公募内容・応募手続き等について>

(国際競争力強化に資する交通基盤づくり分野)

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 SBIR 運営支援法人業務室

kokuken-sbir@p.mpat.go.jp

(安全・安心な公共交通分野)

PwC コンサルティング合同会社

jp\_info\_sbir3\_mlit@pwc.com